

# やまなし 県議会 だより



6月定例県議会(マスク着用・仕切り板を設置するなど感染防止対策を講じた上で開会)

## 四月臨時会の概要

県議会は、令和二年四月二十八日、臨時会を開き、新型コロナウイルス対策に要する予算など、総額二百四十五億九千四百二十万八千円の令和二年度一般会計補正予算案を審議し、可決しました。また、五月の知事給与百二十五万円を一円とする条例案と、県議会議員の報酬を五月から三カ月間、一割減額する条例案なども審議、可決しました。

## 六月定例会の概要

県議会は、令和二年六月定例会を六月十八日から七月三日までの十六日間の日程で開きました。



6月2日 全議員を対象に開催された「やまなしグリーン・ゾーン構想」の説明会

開会日の提案理由説明で長崎幸太郎知事は、新型コロナウイルス対策について理解と協力をいただいた県民、事業者、感染爆発防止に尽力している医療関係者などに感謝の意を表した上で、「県内の感染状況は引き続き警戒を要するものの、全体としてみれば感染の拡大を概ね抑制できている状況となっている。現在の抑制状態のうち

に、第二波に備えた医療提供体制を構築すること、感染症に強い社会・経済を形成すること、速やかな反転攻勢のための施策を展開すること、この三つの課題に正面から立ち向かい、そして解決に導くことが、今の私に与えられた使命である」と述べている。六月補正予算は、これらの対策に重点をおいて編成した」と述べられました。

また、知事は「超感染症社会」への移行に向けた戦略「やまなしグリーン・ゾーン構想」をスタートさせたことを報告するとともに「本県経済の再生には、県全体で、県内外の消費者からの『安全・安心・信頼』を獲得していくことが重要」と強調し、感染予防対策を講じた飲食店や宿泊施設などを認証する制度を推進する考えを示されました。

知事の説明を受けて、六月二十三日から二十六日の四日間、代表・一般質問が行われました。(詳細は二面)

また、二十六日には、国の第二

次補正予算の成立を受け、新型コロナウイルス関連の追加補正予算案等が知事から提出され、質疑が行われました。二十九日には、教育厚生、農政産業観光委員会、三十日には総務、土木森林環境委員会を開催し、付託案件や所管事項の審査を行いました。(詳細は三面)

定例会最終日の七月三日には、追加提案された議案も含め、総額六百三十一億四千五百四十二万八千円の令和二年度一般会計補正予算案など二十六案件を可決、承認、同意しました。

## 新型コロナウイルス感染症対策の強化 国への意見書可決

県議会では、受診控えで減収した医療機関に対する財政的な支援を行うとともに、事業者への融資制度の充実などを要望する意見書を七月三日の本会議において全会一致で可決し、衆参両院議長及び関係行政庁あてにそれぞれ提出しました。

## 新益のあいさつまわりについて

新益のあいさつまわりにつきましては、自粛することを申し合わせています。県民の皆様のご理解をお願い申し上げます。

山梨県議会議員一同



6月定例県議会では、6月23日から26日までの4日間にわたり、代表、一般質問が行われました。各議員の質問項目は次のとおりです。

# 代表質問

自民党誠心会 浅川 力三



- 超感染症社会への移行戦略
- 新型コロナウイルス感染症の第二波、第三波に備えた体制整備
- リニア開業とポストコロナを見据えた取り組み
- 防災・減災、国土強靱化への取り組み
- 中部横断自動車道の整備
- 東京オリンピック・パラリンピック大会の開催を見据えた取り組み
- がん対策の推進
- 太陽光発電施設に対する指導の強化
- メディカル・デバイス・コリドー推進センター
- 反転攻勢に向けた観光振興の取り組み
- 美術館・博物館を活用した八ヶ岳南麓の観光振興
- ワイン県の確立
- 畜産物の生産振興
- 学校再開後の授業等の取り組み

自民党誠心会 大柴 邦彦



- 六月補正予算編成の基本的な考え方と当面の財政運営
- 地場産業への支援
- 学生の就職活動や企業の採用活動の支援
- 不織布マスクの供給体制の強化
- 県内飲食店の支援
- 県産農産物の販売対策
- 新型コロナウイルス感染症流行期の避難所運営への支援
- 小中学校におけるICT環境の早期整備
- 新たなアリーナの建設
- 食文化の伝承
- 国民健康保険における効果的な保健指導
- ひきこもり対策
- 子どもの虐待防止対策
- 県産木材の利用拡大に向けた取り組み
- 台風等による災害対応

リベラルやまなし 清水 喜美男



- スマート自治体構築に向けたICTを活用した業務改善
- 食品ロス削減県民運動の推進
- 食品衛生管理システム(HACCP)の早期導入に向けた取り組み
- 地域包括ケアシステムの推進
- IoT等を活用した中小企業の生産性向上
- 文化財を保護、継承する文化財専門職員の育成
- 公共工事の安全対策
- サイクル王国やまなしの実現
- 防災行政無線などを介した災害情報の伝達
- 小学校教員の確保及び質の向上
- 地域学校協働活動の推進
- 文字・活字文化振興のための読書活動の推進
- 水素・燃料電池産業の振興

# 一般質問

遠藤 浩 (自民党誠心会)



- 峡南地域における新型コロナウイルス感染症対策の状況
- 看護師の養成と確保
- インターネット利用環境
- 移住・定住の取り組み
- 医療機器等の製造を行う企業の誘致
- 中部横断自動車道開通を契機とした地域活性化
- 県道市川三郷富士川線の整備

古屋 雅夫 (リベラルやまなし)



- 緊急時に備えた基金の確保
- 非常時に際しての医師・看護師等の確保
- 介護従事者等への支援
- 中小企業・小規模事業者への支援
- 災害時における避難所運営
- 新型コロナウイルス感染症により臨時休業した小中学校に係る再開後の取り組み

渡辺 淳也 (自民党誠心会)



- 富士山火山防災対策の推進
- 富士・東部地域における重症心身障害児者等の支援の充実・強化
- 中小企業のニーズに即したサポートの強化
- 今夏における富士山の登山道等の閉鎖に伴う対応
- 国内観光客の誘致の促進
- 新たな御坂トンネルの早期整備
- 県立高校におけるオンライン授業等ICTを活用した教育の充実
- 新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺被害の発生状況と対策

佐野 弘仁 (公明党)



- メディカル・デバイス・コリドー推進センターによる県内企業の支援
- PCR検査などの感染拡大防止に向けた体制の強化
- 重度心身障害者医療費助成の新たな仕組みの検討
- スクールソーシャルワーカーの活用推進
- 松くい虫防除

大久保 俊雄 (自民党誠心会)



- 新型コロナウイルス感染症に関する学校の衛生管理
- 乳幼児健診と予防接種
- 新型コロナウイルス感染症対策における外国人への対応
- 石和温泉郷の再活性化
- モモせん孔細菌病対策
- 石和温泉停車場線鶴橋の耐震補強
- 国民体育大会の招致と県有スポーツ施設の整備

望月 利樹 (チームやまなし)



- 新型コロナウイルス感染症に伴う学生支援
- 新型コロナウイルス感染症対策としての視覚障がいや聴覚障がいのある方への支援
- こころの発達総合支援センターの相談・診療体制の充実
- コロナ禍における南アルプス山岳観光の感染対策と今後の振興策
- スポーツによる新しい地域活性化
- 富士の介の生産拡大とブランド化
- 峡南地域における防災減災対策

志村 直毅 (自民党誠心会)



- PCR検査の現状と外来医療機関の拡充
- 生活福祉資金貸付制度における特例貸付
- 新型コロナウイルス感染症対応下での救急隊員の感染防止
- ワークシヨンの促進
- 県民が文化芸術に親しむことができる環境づくり
- オープンデータの推進
- 県オリジナル品種の海外品種登録
- 県都市計画マスタープラン・都市計画区域マスタープランの改定
- eスポーツによる地域活性化

白井 友基 (自民党誠心会)



- 飲食店などの小規模事業者に対する支援
- 農業者の経営継続に向けた支援
- 昇仙峡の観光需要の喚起
- 高校卒業予定者に対する進路指導
- 介護施設間の相互応援体制
- 伝統工芸産業の振興
- 児童虐待の防止

向山 憲稔 (自民党誠心会)



- 新型コロナウイルス感染症
- 県立高等専門学校設置検討

桐原 正仁 (自民党誠心会)



- 新型コロナウイルス感染症の相談基準
- 高校の全国大会等の中止に伴う代替大会の開催
- ダムの維持管理
- 甲州市内の国道四百一十一号の整備
- 荒廃農地の解消と発生防止
- ホームページを活用した情報発信の強化への取り組み
- ジュニア選手の育成

## 可決・同意された主な議案

山梨県個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例改正の件

山梨県条例改正の件

山梨県条例改正の件

山梨県地方活力向上地域における県税の特別措置に関する条例改正の件

令和2年度山梨県一般会計補正予算

令和2年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算

令和2年度山梨県国民健康保険特別会計補正予算

令和2年度山梨県流域下水道事業会計補正予算

契約締結の件

訴えの提起の件

山梨県職業訓練に関する基準等を定める条例中改正の件

令和2年度山梨県集中管理特別会計補正予算

山梨県教育委員会の任命について同意を求めるの件

山梨県人事委員会の選任について同意を求めるの件

山梨県監査委員の選任について同意を求めるの件

山梨県公安委員会委員の任命について同意を求めるの件

## 可決された意見書

運転代行業者に対する国の支援措置の創設を求める意見書

教職員定数改善、少人数学級推進及び義務教育費

国庫負担制度拡充を図るための意見書

新型コロナウイルス感染症対策の強化を求める意見書


国土強靱化対策の推進と強化を求める意見書

リニア中央新幹線の早期開通を求める意見書


## 採択された請願

運転代行業者に対する国の支援措置の創設を求めることについて

教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図ることについて



議案等に対する議員別の賛否は、ホームページでご覧いただけます。



# 委員会レポート

## 総務委員会

委員長 猪股 尚彦



### 地域公共交通利用促進 キャンペーン事業費

**問** キャンペーンの具体的な内容は。また、どのような方法で周知していくのか。

**答** このキャンペーンは、新型コロナウイルス感染症の影響により利用が落ち込んだ路線バスとタクシー事業者が、有利な回数券を販売することで、早期に利用を回復させるとともに、事業者の資金繰りの改善につなげることを目的としている。利用者は、購入したい交通事業者を指定し、インターネットまたは紙媒体により申し込みを行った後、送付されたクーポン

券を交通事業者に持参し、回数券を購入することとなる。購入額は五千円で、五十パーセント分の二千五百円分が上乗せされた七千五百円分の回数券を利用できる。より多くの県民に利用してもらえよう周知については、チラシの配布、新聞広告への掲載などを考えている。

### 【その他の主な質問事項】

- ・PHR活用検討費
- ・スポーツ成長産業化戦略策定事業費
- ・更生保護施設施設整備事業費補助金
- ・山梨県個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例中改正の件

### 感染症看護専門 看護師等派遣事業費

**問** 派遣する感染症看護専門看護師等とは、どのような看護師なのか。また、一般病院や宿泊療養施設へ専門看護師をどういう目的で派遣し、具体的にどのような対応を行うのか。

**答** 感染症看護専門看護師等とは、感染症に精通した看護師で、大学院を卒業した方が取得できる「感染症看護専門看護師」と、半年以上の研修を受けた方が取得できる「感染管理認定看護師」のことである。ともに、五年以上の看護師としての実践経験を持ち、資格試験に合格し、日本看護協会が

ら資格が与えられている。今後、感染症指定医療機関などだけでは患者の治療に対応できない事態となった場合、これまで感染症に縁のなかった医療機関でも患者の治療に当たっていただく必要があるため、専門看護師等を派遣し、現場では、感染者と非感染者が接触しないような動線の確保、必要な資機材の確保、患者への対応などの助言を行ってもらう。

### 【その他の主な質問事項】

- ・PCR検査体制強化事業費
- ・医療施設・社会福祉施設等衛生用品提供事業費
- ・重度肢体不自由児童生徒学習機会等支援事業費

## 教育厚生委員会

委員長 山田 七穂



総務、教育厚生、農政産業観光及び土木森林環境の四常任委員会は、六月二十九日、三十日に令和二年度一般会計補正予算案等の付託議案及び請願に係る審査を行いました。また、七月三日の本会議では、各常任委員長が審査の内容及び審査結果を報告しました。

## 農政産業観光委員会

委員長 渡辺 淳也



### 県産農畜産物等消費 拡大応援事業費

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響により、農作物の売り先が少なく販路の確保に苦慮したことから、新たな生活様式に即した宅配サービス等による販売先の拡大が重要と考える。そこで、試行販売の結果を踏まえた本事業の内容はどのようなものなのか。また、事業の実施によりどのような効果が期待できるか。

**答** 本事業は、試行販売で野菜のセット三百四十六個を販売し、大変好評であったことから、その成果を踏まえ実施しようとするものである。今回は、野菜を初め、果実、甲州牛、乳製品、新魚の富士

の介など多様な消費者ニーズに広がる品目のセット商品一万二千パックを用意することとし、そのバック詰めに係るアルバイト代や販売に係る手数料の一部などを助成する。こうした取り組みにより、アフターコロナに対応した在宅サービス需要を満たすことにより、本県農産物のファンを確保することができ、将来的に販路の拡大につながる事が期待できる。

### 【その他の主な質問事項】

- ・がんばる商店街支援事業費補助金
- ・不織布マスク供給体制強化事業費
- ・信玄公生誕五百年記念事業費補助金

### 新しい生活様式推進 設備改修等支援事業費

**問** 補助対象としている業種、補助対象事業は、どのようなものか。また、補助制度の県民への周知方法は。

**答** この事業は、やまなしグリーンゾーン認証制度における認証の取得促進に向けて、事業者の負担を軽減するために、設備改修などに助成するものである。現在、認証制度の対象となり、認証基準を策定・公表しているのは飲食業と宿泊業であるため、補助対象も同様に当該二業種としている。今後、認証制度の対象となる業種が拡大されていくに合わせ、補助制度の対象業種の拡充も検討していく。

また、補助対象事業は、感染症予防対策に係る基準に沿った換気設備やパーティションのほか、非接触型の自動ドアや自動水栓など、建物に固定したものが考えられる。県民への周知方法については、事業者に対して迅速に、わかりやすく周知することが重要であることから、補助制度のリーフレットや手引きを作成しているところである。周知に当たっては、県ホームページや広報誌への掲載を初め、関係各部署や業界団体等と協力しながら進めていく。

### 【その他の主な質問事項】

- ・管理捕獲従事者等研修施設整備調査事業費
- ・森林環境教育推進事業費補助金

## 土木森林環境委員会

委員長 乙黒 泰樹



## スポーツ振興条例案作成委員会及び議会基本条例検証委員会を設置

四月二十日に開催された山梨県議会政策立案特別検討会議において、「健康寿命日本一！山梨県スポーツ振興条例」及び「山梨県議会基本条例の検証」の二項目が、新たに政策提言等の対象とすべき事項に決定されたことを受け、「スポーツ振興条例案作成委員会」及び「議会基本条例検証委員会」の二つの委員会が設置されました。両委員会は四月二十八日に第一回、六月二十五日に第二回の委員会を開催し、条例案の作成・検証に向けて、研究及び検討を行っております。



山梨県スポーツ振興条例案作成委員会



山梨県議会基本条例検証委員会

委員長	大柴 邦彦
副委員長	古屋 雅夫
委員	巖 樹
	皆川 広
	桜本 浩
	遠藤 正未
	市川 雄一
	鷹野 俊
	大久保 修
	飯島 利樹
望 月	

委員長	河西 敏郎
副委員長	藤本 好彦
委員	浅川 力三
	早川 浩
	水富 美男
	宮本 秀憲
	流石 恭史
	桐原 正仁
	山田 七穂
	小越 智子

指定管理施設・出資法人調査特別委員会

指定管理施設の管理の業務又は經理の状況及び県が出資している法人の経営状況を調査する指定管理施設・出資法人調査特別委員会(久保田松幸委員長)を七月三日の本会議において設置しました。

調査の対象は、四十八の指定管理施設と県が資本金等の四分の一以上を出資している二十八法人です。同委員会は、閉会中も該当施設・法人の審査や現地調査などを継続して行い、その結果を九月定例会に報告する予定です。



委員長	久保田松幸
副委員長	卯月 政人
委員	猪股 尚彦
	渡辺 淳也
	乙黒 泰樹
	杉原 清仁
	桐原 正仁
	土橋 亨
	清水 喜美男
	望月 利樹

山梨活性化促進県議会議員連盟農林業部会

七月三日、山梨活性化促進県議会議員連盟農林業部会(河西敏郎部会長)を開催し、執行部からモモせん孔細菌病の発生状況及びCSF(豚熱)防疫対策について説明を受けるとともに、執行部あてに要望を行うことを決定しました。この決定に基づき、同日、長崎知事に「モモせん孔細菌病防疫対策及びCSF(豚熱)防疫対策の強化に関する要望書」を提出しました。



河西部会長が長崎知事に要望



山田議長から長崎知事に要望書を手交

自殺対策山梨県議会議員連盟研究委員会

六月二十四日、自殺対策山梨県議会議員連盟研究委員会(白壁賢一委員長)を開催し、第一期山梨県自殺対策推進計画の実績等について執行部から説明を受けるとともに、青木ヶ原樹海を所管する富士吉田警察署に要望を行うことを決定しました。



執行部から説明を聴取



富士吉田警察署長に要望書を手交

スポーツ振興条例案作成委員会意見交換会



七月十七日、指定管理施設である県立図書館及び県立まきば公園と、出資法人である山梨県子牛育成協会及び清里の森管理公社において、現地調査を行いました。管理業務や経営状況等について説明を受けるとともに、施設を調査し、清里の森では、人工芝に改修されたテニスコートの説明を聴取しました。

七月二十九日、スポーツ振興条例案作成委員会(大柴邦彦委員長)は、条例案の作成の参考とするため、山梨学院大学スポーツ科学部を訪問し、遠藤俊郎学部長から「スポーツを再考する」をテーマに導入講義の後、教授陣との意見交換を行いました。その後、トレーニング実習室など学内施設を視察しました。



七月二十九日、スポーツ振興条例案作成委員会(大柴邦彦委員長)は、条例案の作成の参考とするため、山梨学院大学スポーツ科学部を訪問し、遠藤俊郎学部長から「スポーツを再考する」をテーマに導入講義の後、教授陣との意見交換を行いました。その後、トレーニング実習室など学内施設を視察しました。

議会傍聴における新型コロナウイルス感染防止対策

県議会では、3つの密を避ける対策を実施しております。定例会は、CATV中継及びインターネット中継でもご覧いただけますので、ご活用ください。なお、議場で傍聴される場合は、マスクの着用、手指の消毒、検温にご協力いただき、体調がすぐれない場合には、傍聴をご遠慮ください。



9月定例会の予定

9月定例会は次のとおり開催を予定し、常任委員会については分散開催を実施する予定です。なお、本会議については、CATV中継等をご覧ください。

- 9月17日(木) 本会議(開会)
- 24日(木) 本会議(質疑・質問)
- 25日(金) 本会議(質疑・質問)
- 28日(月) 本会議(質疑・質問)
- 29日(火) 本会議(質疑・質問)
- 30日(水) 常任委員会
- 10月1日(木) 常任委員会
- 2日(金) 常任委員会
- 6日(火) 本会議(閉会)

※現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

ホームページ、会議録をご覧ください。



県議会に関する各種情報を、ホームページからご覧いただけます。また、本会議の会議録については、県議会ホームページの会議録検索システムのほか、県立図書館、お住まいの市町村役場等でもご覧いただけます。



山梨県議会 検索

県庁内託児所のご案内

子育て家庭の皆さんを応援するため、県庁内に一時預かりの保育施設「きつずる一む県庁別館」が開所されました。県庁に手続きや議会傍聴等で来庁される方のお子さまを一時的にお預かりすることができます。なお、利用申込や詳しい内容につきましては、下記へお問い合わせください。



きつずる一む県庁別館 TEL080-1352-9387